

「庶民の自己表現ツール」としての ブログ活用法

伊藤公認会計士事務所 所長 伊藤 温志

私がブログを始めたきっかけ

私がブロガーとしてデビューしたのは2005年の12月のことです。ブログを始めたきっかけは実に不純そのもので、ブログでのアクセスを増やすとアフリエイト（「提携する」という意味があり、自分のサイトに他のユーザーがそのリンクをたどって提携サイトを訪れサービスを購入するとその金額に応じて報酬が支払われるというインターネットビジネスの最新マーケティング手法）による収入が発生するということを知ったからです。そしてとりあえずブログで月10万円を稼ごう！ ということを目標に私のブログ生活が始まったのです。

転機到来

〜ヤル気目覚める〜

ブログで不労所得獲得！ と張り切って始めたものの、やり方がさっぱりわからず、いきなりつまずいてしまいました。そこで、「とりあえず、最初は慣れることから始めよう！」と思い、友達の会計士に読んでもらうことを前

提に、私生活のことを面白おかしく描く癒し系ブログを目指しました。そのため、コメントをもらうのは友達の会計士のみでした。

ところが、ブログを開設してからたった数日で、Kinutax®税金マニアさんこと木村聡子先生が私のブログに書き込みをしてくれました。友達以外からコメントをいただいたのは初めてのことです。これには本当に感激したことを覚えています。こんなふざけた内容のブログでも読んでくれる人がいる！ ブログって本当に凄いなあ！ と感激し、一気にヤル気目覚めました。それからというものの、一日に5件アップするくらい、ブログを書きまくり始めたのです！

ブログの方向性

〜方向性を決めきれず右往左往〜

やる気目覚めたものの、ブログをどういう方向性にするのか、かなり迷いました。私のブログをずっと読んできてくれている人はわかると思いますが、その内容の不統一性は凄まじいものがあります。その内容は、私生活の日記系ブログ↓会計税務系の情報提供

「税務会計系ブロガーサミット」サイト
<http://blog.livedoor.jp/akirakokimura/>



系ブログ↓会計士受験日記↓株式投資日記へと移り変わりこのブログが税務会計系にカテゴリされていいるのが書いてある私でさえ不思議でなりません。

また当初予定していた、ブログでアフィリエイト獲得！という目的は遙かかたに飛んでいってしまいました。

ブログの利用法

～人気ブログは1日にしてならず～

ブログをいかに利用するか思い悩んだあげく、私のブログは減茶苦茶な遷をとげて得体のしれない内容になってしまいました。しかし、減茶苦茶な内容とはなったものの、色々書いていっているうちに次第に自分がどうい内容のブログを作るのに向いているのか、だんだん理解することができました。それはコメント欄に読者の方が書き込みをしてくれるので、その反響の良否を直感的に理解できるようになったことも大きいと思います。

とにかく、私ごときのアドバイスとしましては、人気ブログなどをいきなり目指そうとはせずに、最初は書いて書いて書きまくる。そして読者の反応や自分の書いた時の勢いなどを考えながら、次第に内容を統一していけばよいのではと思います。

私のブログ活用法

～自己表現ツールとしてのブログ～

私のブログ生活も半年を越えましたが、私自身にとってのブログの位置づ

けというものが徐々にできつつあるとは思っています。私にとってブログとは「庶民の自己表現ツール」だと思っています。憲法21条において表現の自由が認められていますが、我々庶民は有名人の方と異なり、テレビや雑誌などで自己の主張を表現する機会というものがかつては非常に少なかったと思います。これに革命を起こしたのがブログであると私は思っています。

私のブログのポリシー

〜思ったことをそのまま表現する〜

前述のとおり私はブログを自己表現のツールとして非常に優れたものだと評価しています。実際私はブログの中でかなり強い自己表現を行っています。私がブログを書く時に注意していることが一点あります。それは「思ったことをそのまま表現する」ということです。それは書き手に迷いがあつたり、書いたことに対する反響を恐れたりすると、言いたいことが今ひとつ伝わりづらく、読み手に強烈なインパクトを与えることができないと思うからです。

私にとって魅力的なブログというのは間違いなく、書き手の主張がダイレ

クトに伝わってくるものだと思います。当たり障りのない大衆意見と同様の意見なら書く必要もないと思いますし、とにかく読んで面白くない！自分の主張が間違っていて、コメント欄に厳しい反対意見を書かれることもありませんが、それも真摯に受け止めて対応していけば問題ないと思いますし、とにかく自分が正しいと信じることにについては失敗を恐れず、思い切つて主張してみる！それが読み手に共感されればそれは嬉しいことですし、反対に厳しく指摘されても自分にとつて有益なことだと思えます。

書き方としては、「〜だと思われる」のような書き方ではなく、「〜である」と言い切ってみる。こういう文章は読み手に強い印象を与えられます。私のブログは、あえてどギツイ表現を用いることが多いのですが、これも読み手へのインパクトをかなり意識しています。

ブログをやっていて良かったこと

〜ブロガーサミットに参加〜

ブログをやっていて良かったことと言えば、ブロガーサミットに参加して、今までブログを通してしかコミュニケ

ーションの取れなかったブロガーさん達と知り合いになれたことです。さらに、その方達から実際にいろいろ助言を得られるようになったことは相当大きな意味があります。

実際に最近こんなことがありました。私の友人が投資詐欺にあつてしまい、私が相談を受けました。本来は弁護士に相談すべきことなのかもしれませんが、それにもお金がかかります。詐欺による損失額も相当なものでしたので、最悪の場合、損失がさらに拡大する恐れがあります。そこで出来る限りやれることは自分達でやることにしました。とはいっても、投資にかかる規制など全く知らない私はいきなり途方にくれました。明らかに詐欺だとは思いますが、泣き寝入りするしかないのだろうか、と最初は実に弱気でした。弱気だとヤル気が全く出てきません。そこで悩んだあげく思い浮かんだのが、ブロガーサミットで知り合った税理士の方でした。その方は投資ファンドのお客をお持ちだということだったので、薬をもすがする思いで投資に関する法規制についてメールで質問したところ、実に誠実に対応していただきました。

BLOGGER SUMMIT

その方から得られた情報は非常に大きく、その助言だけでインターネットで検索をかけると、山のような情報が一気に手に入りました。法律、判例、過去の事例を徹底的に読み込んでいくうちに、自分達のケースは明らかに違法であるということに確信が持て、一気に強気になりました。

詐欺の相手方は私の友人を完全に舐めきっていたので、私が交渉をしましつたが、その過程でヤクザの存在をちらつかされ脅されました。家の玄関には金属バットを配置し、「怪しい奴が家に入ってきたら迷わず殴れ！ 絶対にためらうな！」という恐ろしいルールまで作成せざるを得ないほどの脅しを受けました。しかし、こちらは正しい主張をしていると確信があったので、とにかく強気強気で指摘を続けた結果、なんと相手が一部違法行為を認識しているかのような内容の怒りのメールを送ってきたので、それを保存し、警察に通報しました。

かなり苦労しましたが、警察が捜査に乗り出すという連絡を先日受けました。実際警察の捜査が入れば証拠も相当ててくるでしょうし、民事訴訟は一

気に楽になります。かなり良い方向に向かってきました。この事件が解決したらその税理士さんのお陰だと思いませんので、本当に感謝しています。

この経験によって、人脈というのは本当に大きな宝だと思いが知らされました。ブログを書いてプロガーサミットに参加できて大きな財産を築けたこと、これがブログを書いていて本当に良かったことだと思えます。

最後に

ブログによるコミュニケーション、それは、今まで情報の受け手側でしかなかった大衆が情報の送り手になることが出来るということに尽きると思います。素晴らしい主張が一般大衆から出て、それにより世の中が良い方向に変わる時代になってきたのではないのでしょうか？ 私自身もまだまだ未熟なのですが、より一層勉強をして世の中に貢献できるような人間になっていきたいと思っています。

最後まで読んでいただきありがとうございます。

伊藤 温志 (いとう あつし)

この業界に飛び込んで早6年が経ちました。現在私は、大手監査法人時代の勤務経験を生かして東京都にて独立開業を行っています。会計税務業務以外にも株式やストックオプション算定や、バックオフィス作りなどのコンサルティング業務の他、ホームページの作成、運営代行業務を行っています。従業員は現在4名。全員私と同じ29歳で非常に若く活気溢れる組織です。将来の夢はベンチャー企業を立ち上げて株式を上場させることです。そのため、若い経営者やベンチャー企業を応援していき、共に歩めていければよいなと思っています。質問などがあれば遠慮なくお問い合わせください。E-mail: ito19913@jicpa.or.jp

